

授業概要

経営財務論Ⅱでは、株式会社の資金調達を核に、株式会社の財務について講義する（エクイティ・ファイナンス分野）。最初に株式会社のしくみと歴史を学び、「株式会社は人類の大発明」といわれる理由を考えていく。次に「株式」という有価証券を勉強し、株式会社の設立、株主の権利、株式上場、会計（財務諸表）における株式、株式発行市場や株式流通市場、配当政策など様々な視点から株式を学び、理解していく。

授業計画

| | |
|--------|---|
| 第 1 回 | 経営財務論Ⅱのオリエンテーション：学習目的、学習の仕方、意義、成績評価など |
| 第 2 回 | 簿記、財務会計、税務会計の復習① |
| 第 3 回 | 簿記、財務家計、税務会計の復習②、管理会計のポイント |
| 第 4 回 | 株式会社の登場（大航海時代、胡椒貿易、オランダ東インド会社、アムステルダム証券取引所） |
| 第 5 回 | 株式とは。証券としてのストック、自己資本でのエクイティ |
| 第 6 回 | 証券市場のしくみと役割（投資家、株式会社、証券会社、証券取引所）。上場企業と非上場企業 |
| 第 7 回 | 株式会社と株主の権利、責任。所有と経営の分離。債権者との関係、リスクとリターン |
| 第 8 回 | 株式発行による資金調達（株式発行、配当、償還義務・期日なし） |
| 第 9 回 | 社債発行による資金調達（CP、社債発行、利払い、償還義務・期日あり） |
| 第 10 回 | 銀行借入による資金調達（借入、利払い、償還義務・期日あり） |
| 第 11 回 | 株式会社の財務（決算）と株主総会、配当政策（納税、配当、役員賞与、利益繰越金） |
| 第 12 回 | 株式会社のコーポレートガバナンス、経営支配権、スタークホルダーとの関係 |
| 第 13 回 | 株式会社の資本金、準備金、剰余金制度 |
| 第 14 回 | 株式会社と WACC、ROE |
| 第 15 回 | 総まとめ（実際の上場企業の決算報告書を読んでみる） |
| 第 16 回 | 期末筆記試験 |

到達目標

- ①株式会社のしくみ（特に株主）に対する知識を理解、修得する
- ②株式会社の資金調達（株式、社債、銀行借入）を理解する
- ③株式の発行市場、流通市場、証券会社、証券取引所を理解する
- ④株主総会、配当政策、コーポレートガバナンスなど、株式会社の財務に関連する事項も理解する。

履修上の注意

講義内容を理解し、毎回しっかりと復習すること。不明な点は遠慮せずに質問すること。春期の「経営財務論Ⅰ」を履修していることが望ましい。

予習・復習

授業後は配布資料等を復習し、分からないところは次の授業で質問してください。

評価方法

期末試験 70%、受講態度 30%を予定しています。詳細は授業で説明します。

テキスト

講義では資料を配布する。